

'17.11

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行人 兵庫県商工会連合会
代表者 志智宣夫
発行人住所 神戸市中央区花隈町6番19号
☎078(371)1261(代)☎650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 足立 誠
印刷所 有限会社 浜田デザイン写植
会員の購読料は会費に含んでおります

第723号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成29年度 スローガン

商工会は行きます 聞きます 提案します



▲パンプキンの前にて取締役の湯井氏(右端)と従業員の皆様

Contents

■県連合会Letter 2～3頁

- ・理事会
- ・女性部近畿ブロック交流研修会・主張発表大会
- ・青年部近畿ブロック交流研修会・主張発表大会
- ・同友会視察研修
- ・創業支援研修
- ・第2回CC研修連絡会
- ・消費税軽減税率制度実施協議会

■あなたのまちの元気な企業(三田市) 4頁

■国際フロンティア産業メッセ2017- 5頁

■夢但馬産業フェア2017

第23回グルメ&ダイニングスタイルショー春2018出展募集!

— 6頁

また、兵庫県産の小麦粉やその他、地元で採れた農作物をふんだんに使用する等積極的に地元食材を使った商品開発を行っている。
(詳細は4頁)

三田市に店舗を構える(有)パンプキンは、パン屋として約22年前にオープンした。地産地消を目標に地元精肉店とコラボした商品「三田牛すきやきパン」を開発し、この商品を引きつけて参加した「日本全国ご当地パン祭り」では、第2回に11位、第4回では4位入賞と好成績を収め、メディアに取り上げられる機会も増え、全国に三田市の名を広めるところとなった。

地元食材を使ったパン作り

(有)パンプキン

(三田市)

第2回理事会

県連合会は、9月8日、第2回理事会をアリストンホテル神戸において開催し、24人が出席した。志智会長挨拶後、次の6議案について審議し、いずれも原案通り承認された。



▲挨拶をする
志智会長

第1号議案 兵庫県政及び平成30年度商工会関係予算に対する要望について

第2号議案 「総務委員会規約」の一部改正について

第3号議案 県連合会「旅費支給規程」の一部改正について

第4号議案 平成29年度商工会幹部研修会の開催について

第5号議案 平成29年度商工会巡回訪問の実施について

第6号議案 「大学コンソーシアムひょうご」との包括協定について

また、報告事項として8項目が報告された。理事会終了後、神戸国際展示場で開催の「国際フロンティア産業メッセ2017」の視察を行った。

近畿ブロック交流研修会・主張発表大会 大阪府で開催

女性部

9月7日～8日に大阪府大阪市のシェラトン都ホテル大阪で、「近畿ブロック商工会女性部交流会」が開催され、近畿府県から439人の参加があった。

この事業では例年、主張発表大会（近畿大会）が実施され、各府県の代表者が女性部の活動について発表し、優勝者は全国大会に出場する。

本県からは、福崎町商工会女性部の牛尾ひふみ氏が代表として出場。



▲発表中の牛尾氏

「女性部活動に参加して」をテーマに「思いを込めた『ええとこマップ』」と題し、女性の視点で作った観光マップについて発表された。最優秀賞は、「美人をテーマに活動」と題し、発表した和歌山県龍神村・久保百美氏が受賞。また、優秀賞は、奈良県田原本町の永島美枝氏が受賞された。

青年部

兵庫県代表として
石田雅也さん(香美町)出場
近畿ブロック主張発表大会

9月5日～6日、近畿ブロック商工会青年部交流研修会・主張発表大会がホテルグランヴィア京都で開催され、県内青年部員98人が参加した。

各府県大会を勝ち抜いた7人の発表者による主張発表大会が開催され、本県からは香美町の石田雅也氏が出場し「青年部活動と地域振興・まちづくり」子ども達へ・未来へ」をテーマに熱弁を振るった。

審査の結果、最優秀賞は京都府代表の樋口佑紀氏が選ばれ、石田氏の全国大会出場は叶わなかったが、堂々とした発表で、応援に駆け付けた部員から健闘を讃え大きな拍手が送られた。

商工青年同友会

視察研修
地域課題解決に向け

9月29日～30日、県商工青年同友会(安積進会長)は多可町内2事業所への視察研修会を実施。最初のNPO法人cambioは鳥獣被害に苦しむ地域課題を解決するため駆除された鹿肉を、旧給食センターの設備を利用し、無添加ドッグフードの製造・販売を行っている。(本誌平成28年5月号にて特集)

続いてNPO法人CHIIROは多可町商工会未来創造実践部の有志により平成28年6月に誕生。旧八千代西小学校のグラ



▲NPO法人cambio後藤理事長の話を熱心に聞く参加者たち



▲自身の経験を力強く発表する石田氏

11月のこよみ

- 2日(木) 中間監査
- 7日(火) 経営革新・IT活用研修会
- 10日(金) 県青連正副会長会
第2回商工会管理マネジメント研修会
- 16日(木) 第57回商工会全国大会
- 17日(金)～19日(日) ニッポン全国物産展
- 21日(火) 経営分析力向上研修会
- 21日(火)～22日(水) 第19回商工会青年部全国大会

12月のこよみ

- 5日(火)・8日(金) 税務研修会
- 7日(木)～8日(金) 近畿府県商工会女性部リーダー養成研修会
- 15日(金) 商工会管理マネジメント研修会

私たちは、兵庫県の皆さまとともに歩んでいく、
地域金融機関です。



イベントキャラクター「けんしん」

ご融資の相談は
お気軽に「けんしん」へ

■詳しくは窓口へおたずねください。

いまでも これからも いつまでも
兵庫県信用組合

〒650-0023 神戸市中央区栄町通 3-4-17
TEL 078-391-6315
<http://www.hyogokenshin.co.jp/>

職員研修 創業支援研修

県連合会は、9月20日に中小企業大学校関西校、27日に兵庫県中央労働センターで「創業支援研修」を開催した。

本研修会は、創業者の支援手法と、創業後のフォローの方法について学ぶことを目的とし、両日計61人が参加した。コア・サポート株式会社代表取締役

中小企業診断士黒野秀樹氏を講師に迎え、創業者支援の手法について創業後のフォローアップを学んだ。また、女性経営者の創業事例として株式会社能勢びより代表 相川道子氏から話をいただいた。主婦であり僧侶でもある相川氏が地元「能勢栗」を活用して地元活性化のため、何か新たな商品開発ができないかとの思いで作った「くりパウダー」。なかなか売れなかった商品が商工会との出逢いから経営のアドバイスや助成金の活用をうけることができ販路拡大に繋がったことや、法人設立までに至った体験談を話していただいた。

参加者からは、「創業時の相談に役立つ内容であった」、「職員向に良い話であった」などの感想があった。

第2回 チーフコーディネーター 研修連絡会

本年度、第2回目のチーフコーディネーター研修連絡会を9月20日・21日、福崎町・中小企業大学校関西校で開催した。前回から取組んでいる職員のOJT推進のための「支援マップ・ヒアリングシート」の作成に向け、一日目は、支援マップ作成の意義を共有するため、県連合会主任チーフアドバイザー・天崎啓

一氏に、組織イノベーション推進には、学習する組織への変革が必要であることを説明いただいた。そして、前回研修後に地域ブロック別に編成した3グループの其々が作成した事業創生期のヒアリングシート、チェックリストのプレゼンテーションを行った後、足立専務理事から総評があり、今後の作成方針の参考とした。

また二日目は、事業ライフサイクルの転換期支援に多くの実績を持つ津田弘一チーフアドバイザーから支援事例を交えた講

演をしていただいた。その後のグループワークでは、「支援マップ・チェックリスト」の作成方法等を共有した。次回は「成長期」「成熟期」の支援にフォーカスした研修を実施する予定である。



▲講演中の主任チーフアドバイザー・天崎啓一氏

兵庫県消費税率軽減税率 制度実施協議会

県連合会は、9月22日に神戸市・ホテル北野プラザ六甲荘において、兵庫県消費税率軽減税率制度実施協議会を開催し、本協議会を構成する県内の各行政機関、民間団体等から40人が参加した。

本協議会は、平成31年10月に導入される消費税率軽減税率制度について、構成団体によるセミナーの開催や行政の支援措置に関する情報等を共有することに

より、中小企業・小規模事業者の準備が円滑に進むことを目的に開催した。当日は、制度の概要説明から各種補助金等の施策情報についての説明、各団体での取組状況について報告が行わ

れた。

説明では、本制度は飲食料品や新聞を扱う事業者のみならず、社内の接客時の茶菓購入も対象となることから、様々な事業者への影響が考えられ、経理処理等において正しい知識が求められることが再確認できた。

今後は、広報活動やセミナー等を通じて事業者周知することとした。

また、更に本協議会構成団体間の情報共有を円滑に行うために「メーリングリスト」を作成し、活用することで各団体間の連携による事業者支援を行っていく。



▲消費税率軽減税率制度の概要について説明する大阪国税局・課税第二部・消費課・係長 杉本氏



始めませんか～新しい環境貢献～

ひょうご「企業の森づくり」

環境への貢献のため、森林整備をお考えの企業や団体等の皆様のお手伝いをします。

- 活動フィールドの斡旋
- 森林整備についての助言・提案・技術指導
- 施業委託先の紹介

◆お問い合わせは◆

公益社団法人 兵庫県緑化推進協会

〒650-0012

神戸市中央区北長狭通5-5-18 県林業会館内

TEL 078-341-4070/FAX 078-341-4071

兵庫県農政環境部 環境創造局 豊かな森づくり課

〒650-8567

神戸市中央区下山手通5-10-1

TEL 078-362-3613/FAX 078-362-3954

URL: <http://www.hyogo-green.net/>

あなたの未来を強くする



生活保険で、じぶんを救え。

1UP↑

未来デザイン ワンアップ

住友生命保険相互会社 神戸支社

〒650-0031 神戸市中央区東町126番地 神戸シルクセンタービル7F

TEL: 078-391-3229

あなたのまちの元氣な企業

受け継がれていく商品を目指して

有パンブキン(三田市)

地元特産品を 活かしたパン作り

「第3回ひょうごいいね!お店表彰」で優秀賞を受賞した「有パンブキン」。同賞は兵庫県が魅力と個性あふれる優秀店を表彰するもので、こだわりのあるサービスマンや地域の課題に積極的に取り組む地域密着型の店舗に贈られる。

今から約22年前に取締役 湯井信一氏の父親が現在の店舗から少し離れた場所で開業した。当時の店舗は現在より規模は小さかったが地元の人気店であった。

「約6〜7年前に現在の場所へ移転し、店舗も大きくしました。移転するにあたり何かテーマを決めてそれに則った経営をしようと考え、それが常々社長が言っていた『地元に貢献しないといけない』という理念でした。そこから『地産地消』を目標にした商品開発がより積極的に行われるようになりましたね。もともと湯井氏はパン作りとは全く

関係のない仕事に就いていたが、結婚を機に三田の地へ戻ってきた。

「三田牛すきやきパンにしても戦略的に考えて作られたわけではなく、三田の地元の食材である三田牛や野菜を使った商品作りが出来ないかと考えた結果なのです。より身近な感覚でお客様に楽しんでもらいたいという思いが強いですね。毎日お店ですきやきを炊き上げ、人気商品である食パンの生地で包んで焼き上げた同商品は、全国ご当地パン祭りでも2回入賞し、メディアでも取り上げられるなど同店の看板商品となっている。



▶三田牛すきやきパン。午後には売り切れてしまうことも。

きつかけは

お客様の声

「初めはパートの催事のような大きなスペースで商品を販売することに對して、あまり積極的ではありませんでした。しかしお客様の声を考えを変え、きつかけになったという。

「このような大きな催事に出席することによって遠方から来店してくださるお客様が増えたりと目に見えて反響がありましたね。ただ単純に安いものを売ればいいというわけではなく、地産地消という明確なプランに沿った商品展開があつてこそ消費者の購買意欲と結びついたのではないだろうか。

何がチャンスになるかは分からない

今では三田市に2店舗、神戸市北区に2店舗を経営している。「ここまで成長できたのは地元のお客様のおかげです。なのでお客様からの要望にはなるべく応えていきたいと考えておりますし、そのために日々お客様の声を聞きながら商品をより良く改善しています」。近年、材料費の高騰により思うような価格設定に出来ないという悩みがある

という。しかしオープンから一番人気の食パンを始め、食べる人が移り変わっても、世代を超えて伝えられるような商品を作っていきたいと考えている。



▲人気商品の食パン

また、商工会主催のスィーツコンテストに出場し、地元食材を使用したスィーツの商品開発も積極的に行っている。

「チャンスはあるが自分から動かなければ無いも同然です。そのチャンスを活かすかどうかは自分次第ですし、なるべくこの店がどのような商品を作っているのかを分かってもいい興味を持っていただけるような活動をしていきたいと考えています」。

人の手で 作っていききたい

3年前からコンサルタントの方に入ってもらい家業から企業



▲これから充実を図るカフェスペース

へのステップアップを図っているという。雇用や生産人口が減っていることから機械化を勧められているが湯井氏はあくまで人へ投資したいという。

「手作りの機械化には限界があります。機械化したところで最後に信用できるのは自分の目なので人材育成に力を入れていますね。地産地消に徹底的に拘り、お客様に喜んでいただけるような商品を作り続けるという一貫性のあるテーマで今後もユニークな商品展開を続けていく。

【企業概要】

社名/有パンブキン

代表者/湯井 正人

住所/兵庫県三田市

南が丘1-50-6

☎079-563-7391



▲ブースを見て回る視察者

国際ノンテア産業メッセ2017

9月7日、8日の2日間、神戸国際展示場において、販路拡大や事業発展を目的とした、今回で20回記念となる「国際ノンテア産業メッセ2017」が開催された。

開会式において、井戸知事から「会場をつぶさに観覧し、これからの兵庫の産業界を元気に励ましていただきたい」と挨拶があった。

今回は、県内の高校生や大学生に地元企業を知ってもらおうと呼びかけたこともあり、来場者は2日間で延べ3万148人。出展企業は最先端の技術から基盤産業まで497社、544小間の展示があり、過去最大規模の大盛況であった。

県連合会のグループ出展企業として、過去最高の15事業所等が出展し、独自の技術や製品の紹介、観光・文化情報の発信を行い、多くの来場者に対してPRすることができた。

来年度も引き続き県連合会のグループ出展を予定しているの
で、ビジネスマッチングや技術交流の機会として、有効に活用していきたい。

【県連合会グループ出展企業】

- 株式会社Z E R O
- 小柴建材 Nature & Clay
- 株式会社 トージ工芸
- 正垣木材株式会社
- 株式会社 ピーナッツ
- 株式会社 エルエルシーコンピューター
- 株式会社 ナイス・スイミング
- 有限会社 エムアンドワイオー トジャパン
- 伏見株式会社
- 兵庫県線香協同組合
- 株式会社 アクトプラン
- 香美町・香美町商工会
- 上郡町商工会
- ナニワフード株式会社
- 株式会社 伊藤拡播社

(順不同)

「健康宣言」してみませんか？

協会けんぽ兵庫支部

協会けんぽ兵庫支部では、兵庫支部による健康課題の抽出やその解決に向けた提案などのサポートのもと、事業所が従業員の健康づくりの取り組みについて宣言し実施する「わが社の健康宣言事業」を実施中！貴社も兵庫支部と一緒に「健康宣言」をはじめませんか。

「わが社の健康宣言事業」の限定特典

- ①事業所ごとに担当者を設置…健康づくりに関するお悩みは専任担当者にお任せください！
- ②事業所健康診断カルテを毎年贈呈…貴社の健康状態が一目でわかる、兵庫支部オリジナルのカルテを毎年贈呈。健康づくりの取組結果を毎年ご確認いただけます！
- ③広報…健康宣言に取り組む事業所を兵庫支部ホームページや広報誌にて積極的にご紹介！
- ④金利引下げサービス…健康宣言に取り組む事業所にお勤めの方は、みなと銀行のマイカーローン、教育ローン（証書貸付型）の金利引下げサービスをご利用いただけます！

《兵庫支部とみなと銀行は、健康づくりに関する包括協定書を締結しています。》

さらに、経済産業省等が優れた「健康経営®」を行う企業を表彰する「健康経営優良法人認定制度」の認定を受けるためにも健康宣言の実施は必須の条件となっています！

※「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

健康づくりの第一歩は現状の把握から！貴社の医療費の状況や健康リスク保有率が丸わりの「事業所健康診断カルテ」をお持ちします！まずはお気軽にお問い合わせください！

全国健康保険協会 兵庫支部 企画グループ ☎078-252-8702

11月は「労働保険適用促進強化期間」です

社員、従業員、アルバイトなど、労働者を1人でも雇い入れた事業主は、労働保険（労災保険・雇用保険）の加入の手続きをして、労働保険料を申告・納付することが義務付けられています。労働保険の加入手続きがお済みでない事業主は、従業員が安心して働くために、今すぐ加入手続きをお願いします。

労働保険の加入手続きについてのお問い合わせは、下記ホームページを参考に、管轄の労働基準監督又は公共職業安定所までお願いします。

*兵庫労働局 (<http://hyogo-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>)

軽減税率制度説明会 を開催します

各税務署の説明会開催予定は、
国税庁HPToppページのバナー

消費税軽減税率制度

税務署

をクリック

平成29年度連合会連携強化事業(広域商工業振興対策事業) 「夢但馬産業フェア2017」開催報告

但馬地域商工会振興協議会

但馬企業の優れた技術や地域資源を活かした商品などを紹介するとともに、企業間の新たな技術交流・ビジネスマッチングの機会を提供する「夢但馬産業フェア2017」が、豊岡市立総合体育館にて9月22日、23日の両日に開かれ、2日間で3600人が訪れた。地元企業のビジネスマッチングや若手人材の確保を目的に但馬県民局、但馬5市町の商工団体、市町、金融機関で構成される実行委員会が開催した。

多くの企業で人材不足が大きな課題であることに併せ、出展企業からは学生の集客がニーズとして挙がっていたことから、4回目の開催となる今年度は、大学・高校生等への若者向けのプログラムを充実。但馬内8校の中高生を招いたほか、将来的なU・Iターン就職の契機とするため、阪神間の学生を対象とした見学バスツアーを初めて開催した。



▲にぎわいをみせる産業フェア

また、8、9月には但馬の4校の高校生が、ラジオ関西のパーソナリティとともに出展企業を

訪問、取材を行った。過去に「但馬産業大賞」を受賞した企業8社を取材し、ラジオ関西の番組で紹介すると共に、当フェアのメイנסテージにて報告会を行った。高校生だからこそ感じる「驚き」「気づき」「疑問」など生の声を発信することで、来場者の出展企業に対する関心を惹きつけた。

第23回 グルメ&ダイニングスタイル ショー春2018 出展募集!

全国商工会連合会では、地域力活用新事業全国展開支援事業の販路開拓支援の一環として、平成30年2月7日〜9日に東京ビッグサイトで開催される「第23回グルメ&ダイニングスタイルショー春2018」への出展募集をしています。

出展を希望される場合は、左記のとおり申込手続きをお願いいたします。

- 1 出展予定の展示会 第23回グルメ&ダイニングスタイルショー春2018
- 2 募集小間数 1都道府県連につき1小間
- 3 募集対象 過年度で実施した小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業または、むらおこし新事業において開発された特産品等で都道府県連の推薦を受けたもの(都道府県連枠)
- 4 申込み 各商工会事務局までお問い合わせください

5 提出期限 11月8日(水)
なお、応募多数の場合は調整しますので、あらかじめご了承ください。

ーひょうごの中小企業を補償でサポート!ー
商工会の共済事業として会員の福利厚生をお手伝いする



ひょうご共済
兵庫県共済協同組合

〒650-0011 神戸市中央区下山手通6丁目3-28
兵庫県中央労働センター4階
☎078-361-8080 www.ken-kyosai.or.jp

税について「ちょっと/考えてみよう!」
税を考える週間
11月11日-11月17日
国税庁のホームページでは「国税庁の取組」や「税に関する情報」を紹介しています。

税を考える週間 検索
マイナンバー制度も紹介 国税庁
※上記コードのURLは今後変更する場合があります。

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの?

制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください



中小機構

TEL:050-5541-7171
(共済相談室)

小規模企業共済

検索

www.smrj.go.jp/skyosai